

自由社会こわす共謀罪法案



発行：日本共産党
伊那市委員会
伊那市狐島3879
TEL：72-2465
ホームページ
「J C P上伊那」

政府は「テロ対策」口実に成立狙う

共産党や市民ら「NO!」掲げ立ち上がる

政府が共謀罪法案を5月にも成立を狙うのに対し、日本共産党伊那市委員会は、共謀罪法案に反対するスタンディング宣伝を4月14日朝から始め、15日から28日までに4回、西町の平成大橋交差点で行いました。

これに、党市議や支部員、「平和って何だ・伊那谷」の会員らが延べ70人余参加。通勤の車や花見の観光バスに良く見えるように「共謀罪NO!」「安倍政治を許さない」などの横断幕や看板・ポスターを掲げた宣伝に、乗客が、車中から手を振って応えていました。党市委員会は廃案に向け、宣伝の強化や他党、市民団体に共同を広げたいとしています。

学習・宣伝・署名強め 共謀罪法案つぶそう

「九条の会の集まりで共謀罪法



案の話聞き身震いがした」「支部会議で「共謀罪」についての『赤旗』の主張を読んで話し合い、絶対つぶさないとダメと思った」などの声とともに、署名を集めているSさんから「『署名してね。』とお願いすることが共謀罪にされ、逮捕や

ふるさと納税

家電製品を止めるよう国から要請

ふるさと納税が創設されてから7年間の伊那市への寄付額は、概ね数百万円から2千万円で推移してきましたが、平成27年度に25億8千万円、28年度には72億円余と急増しました。

この原因には、寄付控除の上限額の引き上げ、確定申告の原則不要化などの利便性の向上や、返礼品の品揃えの充実、民間専用サイトの活用などがあります。



4/14 みんなで「共謀罪」NO! (平成大橋交差点)

伊那市は、この制度は寄付者、市、事業者のいずれにもメリットがあるとして、積極的な活用を進めてきており、今年度はふるさと基金を保育料の値下げなど、市民の福祉の向上や循環型社会の構築に使うとしています。こうした中で、返礼品合戦の激化や、この制度により税収が大きく減る自治体が出るなど、制度の歪みが明らかになってきました。(次ページ下段に続く)

地 蜂

このところ「そんたく」という言葉をよく聞く。漢字で書けば「付度」と書き、「他人の心をおしはかること」という意味だが、

日常の会話ではあまり使われない▼大阪豊中市の国有地を8億円も値引きして森本学園に払い下げたという事件で、安倍昭恵総理夫人が名誉校長で、籠池泰典氏が理事長だった「瑞穂の国」小学校の敷地提供にあたり、財務省近畿財務局が総理夫人に付度していたという疑惑だ▼この森本学園問題は何一つ解明されていないのに、政府は「適正に処理された」としてうやむやのまま鼻を引こうとしている。最近の世論調査では「政府は十分に説明していない」という回答が84・7%にもなった▼ところで、安倍内閣が国会で成立を狙う共謀罪法案は、テロ対策を口実に、組織的犯罪の準備に当たると警察が勝手に判断すれば、市民の日常会話までも内偵され、犯罪者にされるといふ稀代の悪法だ。赤旗新聞に投稿された川柳に「井戸端も酒屋談義もカベに耳」というのがあった▼辰野町や宮田村などの3月議会では「核兵器禁止条約」や「共謀罪反対」、「オスプレイ飛行中止」の請願を採択したのに、伊那市議会では「核兵器禁止」と「共謀罪反対」の請願を否決してしまった。これも右翼的な安倍政権におもねり、付度した結果であろうか。非核平和都市の伊那市に逆行する伊那市議会の「右旋回」を、伊那市民は黙って見過ごしてはいけない。(M・W)

平和を守るたたかい、広げ、強化へ

日本民主青年同盟の 強化にご協力を

「戦争はだめ平和がいい」「正規に働ける職場を」「安心して家庭をもてる社会を」などの要求を掲げ活動している日本民主青年同盟。生きることが難しい今の世の中でも、地域の青年とともに毎週水曜日の朝、大萱交差点で平和を呼びかけ、また、社会の仕組みや政治の勉強会などを続けています。

共産党のみなさん、赤旗読者のみなさん

日本民主青年同盟を大きく強くするために青年を是非紹介してください。ご協力お願いします。(連絡先・有坂ちひろ)

☎090-6037-0797

花見客にもアピール 高遠町9条の会



4月15日、高遠町9条の会は

高遠城址公園で9条の会のPRを兼ねてお花見会を行いました。(写真)。多治見から来訪した男性も輪に加わりました。

なお、会では多くの方にアレン・ネルソンさんの「9条を抱きしめて」沖縄高江のオスプレイ基地問題「いのちの高江」のDVD鑑賞を呼びかけています。

「貸出無料・カンパ可」です。



19日は「戦争法」が強行採決された日
廃案にするまで雨にも負けません

(手製の看板を持って・東春近九条の会)

満蒙開拓記念館を見学 西春近9条の会

4月9日、西春近9条の会は満蒙開拓記念館(阿智村)バスツアーを行い、14名が参加しました。

「日本の国を大きくする」と中国の満州地方に軍隊を送り、強奪した土地の開拓に、苦しい農家

(1面からの続き) 返礼品の選定で、利益誘導になる恐れがあること、人件費が真に必要な業務に充てられず、ふるさと納税の事務に追われるなど問題もあります。

4月1日、総務省からの5項目の是正を求める通知に、伊那市は、今後は募集時の明確な目的の提示、

の次男
三男などが強制的に送り出され、多くの人が戦争の犠牲になりました。



説明画面に見入る参加者のみなさん

返札割合は30%以下とし50万円以上の高額な商品は扱わない(所得税法の一時所得の特別控除額相当)、家電商品は10万円未満の物に限る等としています。

伊那市の方針に対して、高市総務大臣は家電製品の扱いを止めるよう要請していますが、市側は法的根拠を示すよう求めています。

いずれにせよ、憲法に基づいた応能負担原則から外れ、高額所得者に有利なこの制度自体に無理があります。

そもそも、地方交付税カットの穴埋めに端を発した「ふるさと納税」。地方交付税の、都市から地方への税源移譲は、恒久的な別の制度を考えるべきではないでしょうか。(市議・前沢けい子)

「こわしてはいけなく無言館をうたう」

9月の平和音楽会に向け、練習開始



伊那市のうたごえサークルさむしは、第8回平和音楽会を9月17日、駒ヶ根市文化会館で開催します。上田市の戦没画学生慰霊美術館「無言館」館長の窪島誠一郎さん作詞の混声合唱組曲「こわしてはいけなく無言館をうたう」を作曲者の池辺晋一郎さんの指揮で歌います。憲法施行70年の節目の年、平和が壊される動きのある今、メッセージをと3月初旬から練習を始め、団員100人をめざして募集中です。連絡先 94-13594 (大場)

練習に励む団員のみなさん (伊那公民館)

憲法・平和・くらしを守る取り組み前へ

毎月3日、19日に「戦争法廃止」や「平和」を呼びかけた宣伝行動を手良の中坪交差点、高遠の三峰川橋たもと、西箕輪大萱交差点、ベルシャイン前、竜東橋北交差点などで市内の九条の会や青年が取組んでいます。「会」では戦争させない、共謀法阻止に全力をあげるとしています。



「安倍政権を許さない」3の日行動
ベルシャイン前 (竜東9条の会)

「東京大空襲」を聞く

東春近九条の会

東春近では4月16日、春近郷ふれ愛館で講演会と総会を開き約30人が参加しました。

講演は、元高校長で美篤9条の会会長の春日輝海さんが「私の戦争体験」と題して、大学時代に体験した東京大空襲と戦争の悲惨さを詳しく語り、「空襲の日時など命懸けだったから忘れられない」と



4/16 体験を語る春日輝海さん
(春近郷ふれ愛館)

打ち明けました。

政府が持ち出した共謀罪にふれ「戦争準備の悪法」と指摘し、「廃案にし、平和を守ろう」と呼びかけました。参加者から「良い話が聞けた」「平和の取り組みを強めたい」などの声が寄せられました。会は24日、憲法カフェを開催し、交流しました。



公共交通にいくらか使つか 前沢けい子

伊那市は年間約7千万円の税金を公共交通のために使っている。この額の8割が特別交付税措置されるので、伊那市の実際の負担額は1400万円ということになる。伊那市の3分の1以下の財政規模の町村でも、公共交通に1億円以上支出している自治体もある。伊那市の面積や、市民の置かれている状況から考えて、伊那市は今の倍は公共交通に使うべきだと私は考える。

白鳥市長は「福祉などとのバ

ランスを考えなくてはならない」と答弁したが、公共交通こそが福祉ではないだろうか。18歳以下の子ども・障がい者・75歳以上の高齢者は無料とすることで、外出を促し、医療費削減や商業・観光の活性化、交通事故の減少にもつながる。そのためには、道路財源の一部を明確に公共交通に振り向ける国の政策転換が必要だ。

上伊那の米価闘争

境 有賀 光良

1

急速に発展拡大した日本経済

戦後の日本経済の発展の主な部門は工業で、工・農の格差は一九五〇年以降いちじるしく進み、工業の発展もその様相を変えてきました。たとえば、大企業の売り上げ高の上位七社をとってみますと、五一年には鐘紡、東洋紡、八幡製鉄、富士製鉄、大日本紡、日本鋼管、三井鉱山の順でしたが、六四年には、三菱重工、日立製作所、八幡製鉄、東芝、松下電器、富士製鉄、日産自動車、大洋漁業、トヨタ自動車の順になっています。

産業構造の主導が、製鉄、電器、造船、自動車などに移っただけでなく、これらの企業の規模はいままでの一一般の資本とくらべものにならない巨大なものになってきていました。

経済が政治を牛耳る

当時の新聞には「佐藤首班実現には、これまでにないほど財界が力をいれたことは一部に知られていましたが、『経済のことは池田にまかせてもらいたい』といって経済通として自信をしめした前首相とは色あいが変わって、今度は経済(財界)が政治を牛耳るさざし」と報道されました。六〇年代には、三井・三菱・住友・安田などの大銀行を軸に企業集団がつくられて、旧財閥の復活が大きく報道されていました。

【高度経済成長】一九六〇年代、池田内閣の時に本格化した高度成長によって、六一〜七〇年の実質成長率は実に一一・一％、鉱工業生産は、一四・一％にも達しました。ここから公害問題や農村破壊など膨大な社会矛盾が発生していきました。

随想

共謀罪につき所感

高遠町 一読者X (89)

私は、1928年(昭和3年)生まれ。

時は、世界恐慌・経済不安。失業者があふれ、貧富差が激しく、働けど食えぬ世の中。打開策にと大陸進出、満州事変、上海事件、2・26事件、日中戦争、太平洋戦争と激動の時代の真ただ中に育って来た。実戦には参加はしないが、銃後の戦士として勤労動員・空襲被害・機銃掃射・竹槍訓練・軍事訓練など軍事態勢に加担してきたが、げにも恐ろしいのは、思想、言論の弾圧だ。

真実見えず語れず踊らされ、ただ無言で御上の言うことは間違いないと従うのみだ。下手にちよつとでも批判めいたこと、不平でも言えば、間諜(スパイ)の耳から特高警察へだ。この人なら大丈夫と語ったところがとんでもないことになる。人も信用できない社会情勢でもあった。

最近、「共謀罪」法案が政府より報じられた。私はひどい胸痛に襲われ、即座に横浜事件が頭に閃いた。左翼集団が懇親会目的で会合を開いたところへ、特高警察思想係が破壊活動防止法とばかりに踏み込み20名を検挙。弾圧は拷問の末4名が死亡した事件だ。目的が懇親会であっても捜査官憲は破壊活動と判断しての事件であった。

共謀罪をテロ等準備罪と改称、一般の方々が対象にはならないと言うが判断するのは結局、捜査官だ。いつ一般人や一般的な団体が特別な人にされるのか、戦前の治安維持法も、制定は「一般の人には影響しない」と言っていた。言論思想弾圧取締に共通するように思うが。

我々戦争体験者は戦後の平和日本、平和憲法を守り、その成果を後世に繋げる任務がある。

共謀罪にちなみ名を伏せ、Xとする。

催し案内

風物詩

地区運動会 (東春近)



毎年恒例の東春近地区の運動会が、4月23日、春富中のグラウンドで行われ、1500人の区民が参加して楽しく交流を深めました。

- ☆ 第88回メーデー伊那中央集会
5月1日(月) 午前9時15分
いなっせ6階ホール
主催：メーデー伊那中央集会実行委員会
問い合わせ先：地区労連 (73-3858)
- ☆ 憲法施行70周年憲法記念日の集い・講演会
講師：丸山貢一さん(信濃毎日新聞論説主幹)
5月3日(水・祝日) 午後2時～4時
県伊那文化会館小ホール *託児所あり・無料
参加協力券500円(高校生以下無料)
主催：実行委員会 後援：信濃毎日新聞社
連絡先：山崎健志・山本真吾(79-1749・医療生協内)
- ☆ さわやかウォーキング in 箕輪
5月9日(火) 午前9時50分～午前中
箕輪町福与公民館集合
主催：医療生協健康づくり委員会
連絡先：医療生協組合員センター (79-8702)
- ☆ 「慰安婦」問題から考える
女性の人権*ジェンダー平等
—国際女性デー(3.8)記念のつどい—
5月13日(土) 午後1時45分～3時30分
いなっせ5階 501～503会議室
講師：吉川春子さん(元参院議員)
参加費：500円 主催：実行委員会
連絡先：新婦人伊那支部 荒 (090-5502-9996)

- ☆ 「戦争法」廃止スタンディング
5月3日(水) 午後1時～
県伊那文化会館前
19日(金) 午前7時15分～
竜東橋北交差点
- ☆ 「脱原発」いな金行動
毎週金曜日午後6時～6時半
いなっせ北側広場